

豊川ごみ減量かわら版

食品ロス削減にご協力を

日本では、年間約2,800万トンもの食品廃棄物が出されていますが、このうち、まだ食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」が年間621万トンにも上ります。これを国民一人あたりに換算すると、「お茶碗一杯分(約134グラム)の食べ物」を毎日捨てていることとなります。(環境省・農林水産省平成26年度推計)

家庭から出る食品ロスは、次の理由により発生します。

- 賞味期限や消費期限が切れて捨てられたもの・・・**直接廃棄!**
- 調理に使いきれずに捨てられたもの・・・**買いすぎ!**
- 調理のときに食べられる部分が捨てられたもの・・・**過剰除去!**
- 食べきれずに捨てられたもの・・・**食べ残し!**



◎食品ロスを減らすポイント

食材を「**買い過ぎずない!**」「**使い切る!**」「**食べ切る!**」

豆知識 食品の期限表示⇒「賞味期限」と「消費期限」の違いとは?

- 賞味期限＝「おいしく食べることができる期限」

この期限を過ぎても、すぐに食べられないということではありません。

- 消費期限＝「期限を過ぎたら食べないほうがよい期限」

堆肥の配布及びチップ等の販売やっています

資源化施設では、刈草や剪定枝から堆肥(土壌改良材)やチップ等を作っています。これらを市民の方や市内の事業者の方に配布・販売ができるようになりました。

品目・費用		引渡し日時	
堆肥	無料	毎週火曜日	9:00~11:00/14:00~16:00
チップ等	有料 10円/10kg	毎週木、金曜日	9:00~11:00/14:00~16:00

※事前に予約が必要です。詳しくは資源化施設(☎56-8878)または下記までお問い合わせください。

お問い合わせ 豊川市環境部清掃事業課 〒442-8601 豊川市諏訪1-1 電話 89-2166

HP <https://www.city.toyokawa.lg.jp/>